試験飼料を摂餌

するサクラマス

問い合わせ: さけます・内水面試験場 電話: 0123-32-2135 (代表)



# 資源循環型社会を目指した養魚用飼料の開発

# 背景

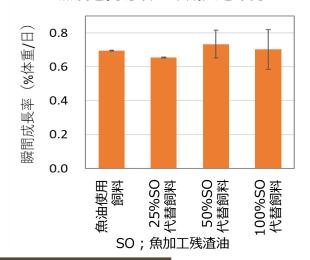
産業廃棄物を利用した飼料開発は、飼料の安定供給と低コスト化に加え 資源循環型社会を形成する上で重要な課題である。



1

魚油の代替に 魚加工残渣油が有効

### SOは魚油と同等以上の成長を確認



2

| ホタテウロエキス(SMGE) | の製造技術開発と技術移転

#### 開発した製造工程で製造したSMGEは 飼料添加物として資材会社から販売

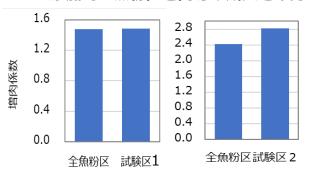




3

| SMGEを添加し、 | 魚粉をポテト強白で代替

### 魚粉半分をポテト蛋白に代替し、 SMGE添加で全魚粉区と同等の成長を確認



試験区1:SMGE添加(2.6%) 試験区2:SMGE添加なし

※増肉係数:1kg増重するのに必要な給餌量で、多いと 養殖コストの上昇(不利)に繋がる。

# 期待される効果

水産業や農業における廃棄物を複合的に飼料原料として利活用し資源循環型飼料開発へ展開。

共同研究機関:栽培水産試験場、釧路水産試験場、エネルギー・環境・地質研究所、猿払村漁業協同組合

(協力機関:(株)カネカ、(株)王子サーモン、北海道大学、北海道内水面漁業連合会)